

令和6年度 第5回春日区地域協議会 次第

日時：令和7年1月15日(水)

午後6時30分～

会場：上越文化会館 中会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 自主的な審議

自主的審議事項について

(2) その他

4 その他

(1) 次回開催日程について

第6回地域協議会

・日時：令和 年 月 日 () 午後 時 分～ (1時間程度)

・会場： _____

(2) その他

5 閉会

～ 地域協議会における会議の心得 5か条 ～

その1 自分以外の人の考えも聞きましょう (自分ばかり話さない)

その2 発言は簡潔にしましょう (だらだら話さない)

その3 建設的な話し合いをしましょう (頭から否定しない)

その4 話し合いやすい雰囲気を大切にしましょう (相手を責めない)

その5 個人の意見は平等に扱きましょう (一人の強い意見に偏らない)

春日区に関する自主的な審議（課題協議）までの流れ

済 Step1 「地域のコミュニティ」フリーディスカッションより 春日区の地域性	
共通の魅力 (強み)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見が活発に出る ・活発に活動している人が多い ・色々な人材がいる … (市内平均より) 人口が多い、平均年齢が若い 様々な地域の出身者がいるので、様々な意見がある ・小中学生との交流や継承事業が活発に行われている ・ ・ ・
共通の心配事、問題点 (弱み)	<ul style="list-style-type: none"> ・担い手不足 …… 住民の人口は多いが、「成り手」がない ・高齢化 …… 活動の中心となる人がいない ・団体の認知度不足 …… 地域が広い or 周知不足 ・団体の活動成果が見えづらい …… 達成感が得られない ・互いの顔がわからない …… 大人も子供も ・コミュニティからの脱退 …… コミュニティに属したくない ・ ・ ・

今回 Step2
強み・弱みの補完



Step3 問題整理・課題抽出
(原因や伸びしろの分析、強みをいかしてサポートできることの提案等)



Step4 解決すべき課題の優先順位整理
(協議事項の決定)



Step5 課題について協議
(仮) 新しいコミュニティのあり方について考える

※必要に応じて「春日区の魅力探し（視察）」や「地域の声を聞く（町内会や団体からの意見聴取）」等を行う

春日区「地域のコミュニティ」フリーディスカッション

令和6年度第5回春日区地域協議会
令和7年1月15日
3議題 (1) 自主的な審議
資料No.2

委員氏名						
コミュニティ	その他	町内会	老人会	老人会	その他	近所づきあい、町内会、青年会、老人会、その他
団体名	東岩木用水組合	春日山町一丁目町内会	藤巻老人会	岩木長寿会	春日地区学校運営協議会	盛壮年会、寿会、シニア、アパ友の会、木田町内会ほか
団体の紹介	年3回用水路、ため池土手の草刈りと保全活動	さいの神や春日山城跡の清掃活動、謙信公祭への協力等の活動を実施している。	藤巻町内会の役員の決め方 ・役員10名（うち60歳～75歳4人） ・会長を決める ・会長が他の副会長や会計を決める ・転勤等の辞退権あり。		春日地区の学校運営協議会は、春日小、高志小、春日中学校の3校で構成され、年に1度開催されている。	
自慢できること、自慢したいこと	環境保全に寄与している		・市老連の10月の輪投げ大会で団体・個人で優勝した。 ・活発に活動している人が多い。 ・年に2回神社の草取り。	毎週1回、10時から町内会館でレクリエーションゲーム（輪投げ・ボッチャ）を楽しんでいる。	近い未来の子供たちに向けた今の現状と、これから何をすべきかを協議し、とても有意義な会である。	町内会で春祭りやどんど焼き、夏祭りが継続して実施できている。
頑張っていること	活動のための体力と気力の維持	・春日山城跡の清掃及び、年5回の草刈り ・子供の地域活動（清掃等）支援	・輪投げは週2回、1時間位練習 ・グラウンドゴルフ週1回、2時間位練習（上越市以外の団体に参加） ・カラオケ月1回実施	仕事をしている人も極力参加できるように努めている。		・発足当時のようなつながりが継承できるように、祭りの時に壮年会へ休憩所を提供している。 ・寿会では周田の人と顔が繋がるように努めている。
気になっていること、心配なこと	高齢化による人手不足。「岩木協力隊（青年会）」と共に岩木全体の里山の保全等を考えていきたい。	最近多発している「闇バイト被害対策」のノウハウを警察や行政等に作ってほしい。	新規会員が少なく、減少気味である。（現在会員40人程度）	今から500年前に、甲山八幡神社にあった陀羅尼（だらに）八幡神社が、北本町2丁目に移った。神社がすごく寂れていて心配。	・子供たちのために協議をしている会だが、あまり保護者や地域の方に認知されていない。 ・協議内容がどのようにいかされているのか、なかなか実感できない。	・高齢化している。 ・若手がなかなか入らない。 ・長年町内会に関わっているが、互いの顔がわからない。
問題になっていること	正善寺川の草が多く、川からイノシシが上がってくるため、田に被害が生じている。	「危険な空き家」と「管理されない農業用水」の問題について、行政で検討して欲しい。	グラウンドゴルフに適した場所が無い。	いつも同じレクリエーションをしているので、たまには違うゲームをしてみたい。		

他委員からの質問と回答

委員氏名						
質問内容			老人会が主体か。町内が関わっているか。		学校運営協議会は、現役の小・中学生の保護者の会か。学校を卒業していても入れる会か。	
委員への回答			老人会の幹事のような仕事をしている。町内会に全て任せるわけにはいかない。		メンバーは、校長、教頭、幹事の教諭と地域の方がほとんど。ほかに、卒業生の保護者、現役のPTA会長や他の役員などで構成されている。	

質問内容			①町内会を抜きたいという方の対応について。 ②文書作成用のパソコンを町内会で購入すべきか。			
委員への回答			①発災時には町内会が関らないわけにはいかないで、行事に参加しなくてもよいので入会するよう説得した。 ②個人でパソコン(Word)を習った			

委員氏名					
コミュニティ	①老人会 ②市民活動団体	市民活動団体	近所づきあい	その他	市民活動団体
団体名	①春日野寿会 ②春日山城史跡広場管理組合	上越市防災士会春日支部	藤新田第5班	春日地域青少年育成会議	春日村歌を歌う会
団体の紹介					<ul style="list-style-type: none"> ・「春日村」は五智・春日・高志地区で構成されており、小・中学校の運動会では校歌の代わりに春日村歌を歌っていた。 ・同級生7人と約16年前に会を発足した。
自慢できること、自慢したいこと	①あまり外出する機会がない人が、1泊旅行などで非常に喜んでいる。 ②年3回春日山周辺の草刈りを行っている。	地域の横のつながりや活動の幅を増やすべく、やる気のある方や、活発な意見が出せる人々が集まっている。	高齢者も若い世帯も居住し、年代が偏っていない。	小・中学校、子供会、町内会、PTAなど、春日区にはいろいろな団体が組織されているが、その中で 青少年の健全育成や元気になる活動をサポートしている （春日愛活動）。	<ul style="list-style-type: none"> ・作詞：相馬御風 ・作曲：弘田龍太郎（「叱られて」「靴が鳴る」「浜千鳥」など数々の童謡の作曲家） ・現在会員150名
頑張っていること	②80歳定年で、高齢者が頑張っている。（現在40名）	<ul style="list-style-type: none"> ・春日支部だけでなく、会員が個々であっても活動できるよう努力している。 ・夏に防災体験会を開催した。 ・春日区外の町内の防災訓練で市から防災アドバイザーとして講話の依頼があり、参加した。 	どの世代も班での決まりごと等におおむね協力的。	中学校、小学校、子供会、町内会が 連携できるように活動している。	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回の懇親会 ・児童への普及（行事への参加）
気になっていること、心配なこと	① 会員の減少。入会拒否。	防災士の会員が30人いるが、 まだ全員の顔をよく知らない。	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の夫婦、一人暮らしの方への声かけの仕方（嫌がる人もいる）や同居者や子供が地元にいない場合、先々が心配。 	「春日地域青少年育成会議」の認知度が低いこと。	コロナ禍からの 脱却ができず、総会の開催が途切れているので、再開を目指す。
問題になっていること	① 存続不安 ②暑い中での草刈り作業 自動草刈機を使用できない。	<ul style="list-style-type: none"> ・横のつながりが不十分なことによる防災力の低下。 （機具や発電機の使い方、段ボールベッドの組み立て方、その他管理が不十分） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のみの世帯が亡くなったり、引越したりすることで、空き家が増える。 ・清掃活動、忘新年会、納涼会が無くなり、近所の人と顔を会わせる機会が無くなった。 	委員は町内の代表や順番で決まっているが、 三役や執行部のなり手がいない。	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の高齢化 ・会員数の減少

他委員からの質問と回答

委員氏名					
質問内容	老人会の入会の年齢は決まっているか。				
委員への回答	60歳。				

委員氏名					
質問内容	① 町内会を抜きたい という方の対応について。 ②文書作成用のパソコンを町内会で購入すべきか。				
委員への回答	①宗教上の関係で春日神社の祭りに参加しないので、町内会を辞めるという人がいた。「町内会からお願いして参加している祭りなので町内の行事として考えてほしい」と説得し、残っていただいた。				

委員氏名					
コミュニティ	①町内会 ②老人会	その他	青年会	町内会、その他	習い事
団体名	①新光町町内会長 ②寿会	春日地域青少年育成会議	岩木協力隊	土橋2区親睦会	
団体の紹介	①年間行事計画に従い行事を実行	春日中学校では「地域貢献活動」から「春日愛活動」に名前を変え、生徒が活動している。		土橋は1区～3区あり、3区が独立して新土橋になった。 1区は昔の土橋村で、2区は親睦会をつくり、1つの町内会のようになっている。	
自慢できること、自慢したいこと	①祭日土曜日を除く毎朝、安全安心パトロールを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「春の春日山大清掃」「謙信公祭のボランティア」「土の一袋運動」などの子供たちの活動は、地域、学校と連携して活動している。 ・子供たちの健全 ・地域、学校との連携 など 	岩木協力隊は行動力があり、いろいろな人材がいるので、一通りのことは何でもできる。 (土木・大工・料理など)	町内会のように花見、納涼会、忘年会や総会も行っている。	講師を含めて、和気あいあいと時間を過ごすことができている。
頑張っていること	①役員が交代したばかりだが、全員努力している。	<ul style="list-style-type: none"> ・実践発表に生徒5名が参加し、発表を行った(上越タイムス掲載)。 ・春日愛活動の応援 ・生徒会を中心に、やりたいことが実現できるように参加から参画。 	町内を盛り上げること。	なんとかまとめようと努力している。	習ったことが上達して、身につくようにしたい。
気になっていること、心配なこと	①行事の参加者が固定化し、新しい人が参加しない。行事のマンネリ化も原因の一つ。 ②75歳以上が221人いるが入会者は50名弱。	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域に入りたい」「各町内の中で活動したい」という子供たちの声があるので、参加から参画していけるような土壌を作っていく。 ・地域とのつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が少ない ・隊員同士の意見がぶつかり、たまに問題が起きる 	役員のなり手がいないので、当番制にした。親睦会長は、土橋町内会の副区長になるので、班で出してもらっているが、定年が伸びて60代で働いている人が多く、役員が決まりにくい。	講習が月1回程度で、家で自発的にやればいいが、その時にしかやらないので習ったことを忘れがち。
問題になっていること	①役員(2年)のなり手がいない。 ①町内行事に新しいものを取り入れ、変化していく必要がある。 ②魅力が無い、名称が嫌、加入のメリットが無いなどの理由で活動停止状態。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の中学校との交流が必要。 ・春日中内でのボランティア参加者が少ない(土・日の活動)。 ・中学生の声が各町内に届いているか。 ・中学校内で話をしたことがない生徒がいる。 	上層部の人と一般隊員の軋轢、仲がこじれることがたまにある。	抜きたいと考えている人が出てきた。	特になし。

他委員からの質問と回答

委員氏名					
質問内容					
委員への回答					

委員氏名					
質問内容	①町内会を抜きたいという方の対応について。 ②文書作成用のパソコンを町内会で購入すべきか。	①町内会を抜きたいという方の対応について。 ②文書作成用のパソコンを町内会で購入すべきか。			
委員への回答	①役員になりそうになると辞める人や、町内会費を払いたくないから町内会に入らない人もいる。 ごみの処理方法が無いはずだが、自分でできると言っている。不法投棄の可能性もある。話し合いにも応じない。	①会長が説得した。 ②町内会館にパソコン1台設置し、ネット環境も整っている。(木田町内会)			